

幼児文化芸術

言葉の豊かさとは英語教育

近年、いろいろ英語教育が工夫されていますが、英語が苦手な日本人という評価は変わらないようです。そうした英語が苦手になる原因の一つとして「語彙（日本語の貧しさ）」と「カタカナ言葉の氾濫」があるのではと考えます。

「語彙の貧しさ」ですが、例えば「鍵」と「錠」、本来ならこれらは別の物ですが今では「鍵」の一言で通じることが殆どです。しかし、英語では「key」と「lock」を使い分けなければなりません。「lock」にあたる「錠」という言葉を知らなければ英語に訳すとき、逆に日本語に訳すときに違って伝わるかも知れません。

最近よく耳にする「スゲー」「マジ」などという言い方も、「スゲー」に該当する「上手」「素晴らしい」「びつくりした」などという語彙が浮かばなければ、英語の言葉を調べようがありません。

また、「カタカナ言葉」については、正しい発音（RとL、BとVなど）とは全く違いますし、ひよつとしたり英語以外の言葉かも知れません。また、本来の意味とは違った使い方をしていることも多くありますので、発音が正しくても内容が伝わらないこともあります。

英語にしても日本語にしても、豊かな言語表現のためには、言葉に関する感性、文化に関する関心などが豊かであればなりません。これらを抜きにして、英語を初めとした外国語の上達はありえ

とみよし幼稚園

原田大栄

志だみ幼稚園

わくわくタイム

本園では、今年度より水曜日の午後を「わくわくタイム」と名付け、クラスの垣根を越えた学年や全体での取り組み（遊び）を始めました。先生たちがそれぞれ自由な設定をした中に、子どもたちが自由に好きなものを見つけて遊ぶ、といったこともしています。子どもたちも個性が出ていて、一つの遊びに決めてずっと過ごす子、ちよつとずつすべての遊びに参加して回っている子、自分のクラスの先生がやっている遊びに参加している子。自分で考えて行動できる子どもたち。すばらしいことだと思えます。



2014年11月吉日
第5号

発行:



一般財団法人
幼児文化芸術協会

会員園ご紹介

- 栄光八事幼稚園 (天白区)
 - 小幡あさひ幼稚園 (守山区)
 - 志だみ幼稚園 (守山区)
 - 中央台幼稚園 (春日井市)
 - とみよし幼稚園 (愛西市)
 - 名古屋西幼稚園 (西区)
 - 鳴海ヶ丘幼稚園 (緑区)
 - 美里幼稚園 (豊田市)
- ※50音順

会員園 トピックス

とみよし幼稚園

和楽器体験



6月28日の午後「夏まつり」を行いました。そのなかで「マリンバ演奏会」と「抹茶」を組み込みました。マリンバ演奏会は1ステージ当たり20分を3回行いました。園児や保護者の方ももちろん、小学生や入園前の子どもたちも演奏に合わせて手拍子や体でリズムをとったりと、気楽に楽しく過ごしました。一方、抹茶コーナーでは、真剣な目つきで茶筌を振っている子が多く見られました。昨年度にも抹茶を体験していますので、その経験が役になっているのでしょうか。中には、自分が点てたお茶を自分で飲み、嬉しそうに「美味しかった」という子もありました。その横では「私も飲みたかった」と笑顔のお母様の姿がありました。



9月には、「和楽器体験」を行い、尺八と琴の演奏会と琴の体験を行いました。終了後、保護者の方も琴に触れる機会を設けたところ、大勢の方が希望され、関心の高さを感じました。

第2回夏季保育者研修会開催!

各分野の講師の方をお招きし、文化芸術プログラムを体験しました。

- * コミュニケーション育成向上
- * 文化芸術体験「歌唱指導」
- * 文化芸術体験「Let's Dance!



中央台幼稚園
「和」の文化・芸術

第1回文化・芸術体験を「夏まつり」と銘うち7月14日に開催いたしました。初回は、「和」、日本の文化・芸術を親子で体験しました。

1. 伝統芸能「狂言」では、狂言の踊りなど
2. 音楽「和楽器」は、箏と尺八演奏のコンサート
3. おもてなし「お抹茶」体験
4. 遊び「折紙」体験

初めての体験に、子どもたちの目は輝き、狂言を元気に踊り、箏と尺八の演奏で歌い、お抹茶ではおしとやかに(お菓子のおかわりをねだる子もいて)、折紙では親よりも子どもの方がうまく出来て親御さんの悔しがる微笑ましい姿も見うけられました。

親子が一緒に日本文化・芸術に楽しく触れ合えた催しでした。

